自立・自己実現
①生活習慣と規則を守る力
②仲間とともに高まる力
③自ら学び、考え、判断する力

学校だより DREAM

茨木市立西中学校
11月　No.7
発行責任　田中義明

日常から行事へ、行事から日常に

10月1日に体育大会が実施されました。日常から押し出したブロックリーダーが中心となり、体育大会全体を盛り上げてくれました。どの競技にも懸命に参加し、また、一日中頑張った通常応援、そして体育大会の華である応援合戦は甲乙つけがたく、参加した皆さん全員がやりきった体育大会だったと思います。

さて、10月の月間目標は「日常から行事へ、行事から日常に」でした。皆さんの教室では、このことは意識されていたでしょうか。行事の時だけ頑張るのではなく、日常の延長に行事があり、行事を通じて、仲間の頑張りやいいところに気づき、クラスの仲間づくりにつなげるということです。

授業中に廊下を歩いていると、学習する皆さんの姿勢が見えます。特に3年生では、以前よりも顔が上がり、集中して学習しているように見えます。「行事から日常へ」のつながりを感じることができます。

皆さんが進めている仲間づくりの成果が、一番よく見えるのは、3年生の受験期です。それぞれが互いのしんどい気持ちに寄り添い、自らの進路を切り開いていける力をつけ、励ましあいながら残りの西中生活を過ごしてください。そして、友だちに、家族に、そして、先生方に感謝でき、頑張った自分をほめてあげらるよう、一日一日を大切に過ごしてください。

学校の中心がバトンタッチ

会　長	２－６	原田　幸輝
副会長	２－５	高岡　万奈
副会長	２－８	齊藤　祥歩
本部役員	２－１	矢野　真尋
本部役員	２－３	工藤　匠史
本部役員	２－６	田中　優花

10月27日に認証式があり、生徒会本部役員と各種委員会委員長が3年生から、2年生にバトンタッチされました。1週間前の立会演説会では、これまで生徒会が大切にしてきたスローガン「日常・自治・仲間」を受け継ぎ、班活動や仲間づくりに取り組みたいと、それぞれしっかりと語ってくれました。今はまだ、緊張しているけれど、きっと立派に中心の役割をはたしてくれると思います。

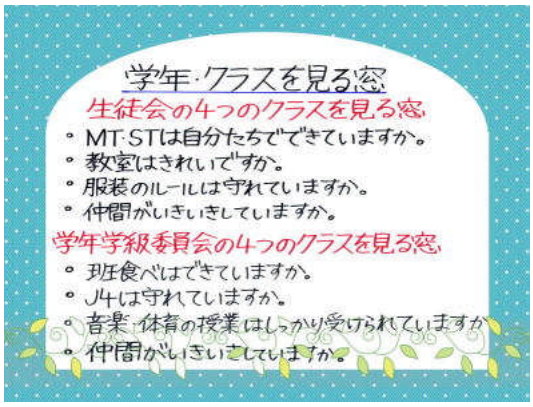
自分・学級・授業 11月は，年間最大のヤマ

１１月の月間目標「私・仲間・クラスを振り返ろ

１１月は「教育月間」といって、この１年間の自分や学級や授業において大きく成長する、そのための最大のヤマとなる月です。

今、皆さんのクラスはどんな雰囲気でしょうか。誰にとっても居心地のいい雰囲気でですか。まじめに頑張ることを茶化したり、からかったりしていませんか。ちがいがあることを認めてくれますか。良くなりたい自分を素直に出すことができますか。安心して授業を受けることができますか。仲間に自分の本音を出すことができますか。

西中には、今のクラスの様子を図るものさしがありますね。　それが「学年・クラスを見る窓」です。



１１月は、まず、このものさしを使って、「私・仲間・クラス」を振り返ってみてください。

そして、もしできていないことがあるのなら、１１月に行う色々な取組みを通じて、できるようにしていきましょう。

３月に「このクラスが良かった。」って言えるクラスになるための、一番のヤマ場、それが１１月です。

西中生 頑張っています！

表敬訪問

部活動　＊他の部活の記録は次回に掲載します

◆陸上部… 10 月 17 日（金）に陸上部の３年黒岡君と小島君が茨木市長を表敬訪問しました。二人は、10 月 31 日～11 月 2 日に神奈川県で開催された第45回ジュニアオリンピック競技大会に出場しました。

◆大阪中学校総合体育体育大会陸上競技の部学校対抗　男子総合優勝　男女総合3位

◆大阪中学校総合体育体育大会卓球の部学校対抗　　男子団体の部　準優勝

◆陸上部・水泳部・・・ 11 月 3 日に茨木市民会館において、開催された教育月間表彰式で、夏　休みに開催された全国大会や近畿大会での活躍が認められ表彰されました。

・陸上部・・・黒岡君、上中野君、壇原さん、新井君、
前田君、竹内君,西中陸上部（代表堀内君）

・水泳部・・・池之側君　が表彰されました。

英語スピーチ大会

英語スピーチ大会

11 月 3 日、福祉文化会館で開催された「英語スピーチ大会」に３－４土肥香穂さんが出場しました。レベルの高い大会でしたが、身振り手振りを交え、堂々とスピーチをしてくれました。

さて、６月は「教育月間」といって、この１年間の自分や学級や授業において大きく成長する、そのための軸を据える月です。

軸とは、もどるべき場所です。　これから１年間、自分にはいろんな事があり、時には自分に自信が持てなくなる時があるかもしれません。また、悲しくなっ、たり、苦しくなったりする時があるかもしれません。　そんな時に、本当は「自分はどんな自分になりたい」と思っていたのか＝これが軸です＝を持っている人は強いです。　しんどいことがあっても、逆にそれが自分をさらに、やさしく強い人間にする機会となるのです。

それは、学級や授業でも同じなのです。　４月にこんな学級を作ろうと学級目標を決めても、学級がそれとは違う学級になることはよくあります。　いえ、きっとそれが普通の学級の姿であろうと思います。　その時に、本当に「こんな学級にしたいという学級」とは何なのか！？　そんな『本当の学級の姿＝軸』を持っている学級は強いです。

そして、その軸を据える月がこの６月なのです。

だから、生徒会の月間目標も「仲間のいいところを見つけよう」となっているのです。　この目標には、とても深い意味があります。

それでは、月間目標である「仲間のいい所をみつけよう」を１つでも実現するため、校外学習・修学旅行後の６月に、一人ひとりが、学級が、授業が　大きく成長する、そんな軸をしっかり据える、そんな月になるようにしてください。

そして、そのためにも、その土台となる時間・服装・美化の３規律をしっかりと固めることも怠(おこた)らないようにしてください（3規律は3委員会の役割＝責任領域です）。